

広島県医師連盟ニュース

2018.11.30
第 32 号

定価 1年400円
(但し県医連会費に含む)

広島県医師連盟ニュース
発行所
広島県医師連盟
☎732-0057
住所 広島市東区二葉の里三丁目2番3号
TEL 082(568)1522
FAX 082(568)1523

広島県医師連盟執行委員会

第25回参議院議員通常選挙における 広島県医師連盟推薦候補者を決定!!

とき…平成30年10月29日(月)午後7時30分 ところ…広島県医師会館201会議室

平成30年10月29日(月)午後7時30分より、広島県医師会館において、広島県医師連盟執行委員会が開催された。執行委員会では、第25回参議院議員通常選挙比例代表候補者について協議し、広島県医師連盟は、羽生田たかし（自由民主党）氏を推薦候補者とすることを決定した。

当日は、広島県医師会総務担当でもある水野正晴広島県医師連盟常任執行委員が司会を務め、議事進行は、慣例により代議員会議長の菅田巖広島県医師連盟副委員長が務めた。以下、概要を記す。

平松恵一委員長挨拶

(要旨)



まずは、各市郡地区医師会の先生方、あるいは本会役員の任期満了に伴い、広島県医師連盟役員にも変更が生じているので、名簿のご確認をお願いする。先月の9月18日(火)に日本医師会館にて開催された「日本医師連盟執行委員会」を簡単に報告させていただく。当日は、日本医師連盟の横倉義武委員長から、「来夏の参議院議員選挙に向けて、会員の先生方には、政治的活動そのものが自分の仕事に直結することをよく

認識していただきたい。特に今回の参議院議員選挙全国比例区に医療関係団体から多数の候補者の出馬が予定される中、医師会代表の候補者が医療界でトップ当選することが、国政の場でのその後の発言力確保において、極めて重要である」との挨拶があった。そして、日本医師連盟は、今回は、7月3日(火)に、前回と比べて極めて早い段階で、羽生田たかし氏を組織内候補として推薦することを決め、その結果、自民党一次公認も得た。

しかし、羽生田氏の地元の群馬県では、有力な自民党候補者が出馬を予定されており、今回は非常に厳しい戦いになる見込みとのことである。そのため、群馬県における獲得得票数の目減り分を全国でカバーする必要がある。羽生田氏に対する、都道府県医師連盟及び地区医師連盟の推薦状、並びに羽生田たかし後援会本部・支部の設置など、さまざまな具体的支援活動について日本医師連盟から協力要請があった。

特に今回は、新しい取り組みとして、各医療機関毎に獲得得票数の目標設定を行うことが盛り込まれている。本日は、これらを踏まえて、県医師連盟及び地区医師連盟の今後の対応について皆さまと協議させていただく。また、安倍首相が来年10月に消費税を予定どおり10%に引き上げる旨の決意を表明された。平成元年に消費税が導入されたが、そ

の際に社会保険診療に対する消費税が非課税となった。それ以来、控除対象外消費税の問題は、医療機関等の経営上極めて大きな負担となっており、医療に係る税制上、極めて重要な課題になっている。

さらに、われわれが主張を続けている「国民皆保険制度の堅持」はもろろんのこと、「社会保険の充実」「控除対象外消費税問題の抜本的解決」にしっかりと賛同し、推進していただける候補者を選んでいきたいと思っている。ぜひとも先生方のご協力をお願いする。

現在、医療を取り巻く環境は非常に厳しく、今後国政の場に我々の主張をしつかりと反映させるためには、是非とも組織内候補である羽生田たかし氏の当選に向け、一丸となって取り組んで参りたい。会員とともに考え、県民の目線で実践する医師会、さらにはこれまでの集大成として、

「更に進化した医師会」を目指すため、本日お集まりの市郡地区医師連盟の先生方との対話を重視し、力を合わせて取り組むことこそ、県医師連盟に課せられた社会的使命と認識している。

さて、私の最近の広島県医師連盟の活動では、9月11日(火)に「安倍晋三自民党総裁を激励する会広島大会」、10月27日(土)には「宮

沢洋一君を励ます会」に出席し、経済界、各種団体を代表して挨拶をした。

今後とも、地域の実情に精通されている市郡地区医師連盟の先生方より様々なご意見をいただき、県レベルの組織として政治活動を積極的に展開・推進して参りたいと考えてるので、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

報告・協議事項

「広島県医師連盟執行委員会」協議・決定事項の概要

1. 広島県医師連盟

役員名簿について
広島県医師連盟の水野正晴執行委員より、広島県医師連盟規約に基づき作成した役員名簿について説明した。規約第7条では、委員長は広島県医師会長をもってこれに当てることあり、平松会長が委員長を務めることとなる。

副委員長、常任執行委員、執行委員については、委員長が指名又は委嘱することとなっているため、平松委員長が「広島県医師連盟役員名簿(資料1)」のとおり、指名又は委嘱された旨を報告した。

2. 都道府県医師連盟委員長会議(平成30年9月18日(火)開催)

標記会議について、平松恵一委員長より報告があった。冒頭挨拶でも述べたが、来夏の参議院議員通常選挙は、羽生田氏においても非常に厳しいものになる。そのため、日本医師連盟よ

り、各都道府県医師連盟及び各市郡地区医師連盟に対して、後援会本部・支部の設置をはじめとする15項目にのぼる具体的な支援活動について、日本医師連盟

動について、日本医師連盟から要請があった。については、各市郡地区医師連盟及び医師連盟支部の皆様方には、格段のご協力をお願いする。

3. 羽生田たかし第25回参議院議員通常選挙への対応について(平成31年7月施行予定)

水野執行委員より、日本医師連盟からの協力依頼について時系列的に説明があった。その要旨は、日本医師連盟の組織内候補者として、羽生田たかし氏を、擁立決定した旨を全会員に周知徹底するとともに、羽生田たかし後援会の支援活動をさらに盛り上げていく一環として、11月末までに、都道府県医師連盟及び市郡地区医師連盟から、羽生田たかし候補に対する推薦状提出の依頼があった。

協議の結果、広島県医師連盟として、羽生田たかし氏を推薦すること、さらに推薦状を日本医師連盟に提出することについて、満場一致で承認された(資料2)。

また、各市郡地区医師連盟及び医師連盟支部の推薦および推薦状の提出については、11月22日(木)までに広島県医師連盟必着で依頼した。

4. 羽生田たかし後援会活動における具体的な支援活動について(新)

水野執行委員より、日本医師連盟からの後援会本部・支部の設置など15項目にのぼる具体的な支援活動の要請事項に対して、広島県医師連盟並びに各市郡地区医師連盟及び各医師連盟支部がどのように対応していくか具体的な説明があった。実施に向けて協議

した結果、原案のとおり承認されたため、市郡地区医師連盟及び各医師連盟支部へ協力を依頼した。主な支援活動は次のとおり。

(1) 羽生田たかし選挙における獲得得票数の目標設定について

・羽生田たかし獲得目標数の目標設定は、市郡地区医師連盟及び医師連盟支部ごと、かつ市町別に各医療機関毎に個別に積み上げの上、目標設定を行い、平成31年1月31日(木)までに県医師連盟への提出をお願いする。

(2) 羽生田たかし後援会活動における「リーフレット、サポーター名簿、室内用ポスター、名刺の発送と取扱い」について
・サポーター名簿獲得目標数は、広島県で48,000人であるが、月ごとに獲得したサポーター名簿を毎月25日までに広島県医師連盟へ提出をお願いする。

(3) 羽生田たかし参議院議員を講師とする「医政活動研究会」開催予定

広島県医師連盟並びに市郡地区医師連盟及び医師連盟支部の多数の役員及び会員の先生方に参加をお願いする。

・とき 平成31年2月9日(土)19時30分
・ところ ホテルグランヴィア広島

・とき 平成31年3月21日(木)18時
・ところ 福山ニューキャッスルホテル

5. 参議院議員選挙(平成31年7月執行)広島選挙区への対応について
来夏の参議院議員選挙広

